

地域の魅力を 鉄道で巡る モデルルート

大阪南部地域 編

〔おすすめ モデルルート 6選〕

- 世界遺産!
百舌鳥・古市古墳群巡りルート
- 弘法大師の足跡をたどって
- 日本遺産
西国三十三所、竹内街道、女人高野を巡る
- 土木構造物、有名建築物巡りルート
- 地域のワイン・地酒 飲み比べルート
- のんびり大人の遠足ルート



地域の魅力を鉄道で巡るモデルルート 《1日コース》

世界遺産! 百舌鳥・古市古墳群 巡りルート

- 令和元年7月「百舌鳥・古市古墳群」が世界遺産に登録
- 古市古墳群周辺での散策の後、河内長野を経由して、百舌鳥古墳群を巡る日帰りの旅
- 帰りは、JR阪和線または、南海高野線で大阪市内へ

9:00スタート

大阪方面 JR大阪線
奈良方面 奈良線

乗車 4分

柏原駅 → **道明寺駅**

至 法隆寺・奈良
至 吉野

允恭天皇陵古墳
仲姫命陵古墳
古室山古墳
大島塚古墳
応神天皇陵古墳

散策 約5km 約1時間40分

17:30

JRで天王寺へ
大阪市内～各方面へ
南海高野線でなんばへ

百舌鳥駅 または **三国ヶ丘駅**

いたすけ古墳
御廟山古墳
履中天皇陵古墳
堺市博物館
仁徳陵天皇古墳

散策 約7.5km 約3時間半

14:00 13:30

乗車 25分

11:00

乗車 22分 11:30

昼食休憩 酒蔵通り散策

古市駅 → **河内長野駅**

至 高野山

なんば 天王寺

①古市古墳群 柏原 三国ヶ丘 百舌鳥

②百舌鳥古墳群

③河内長野駅周辺 和酒蔵通り

歴史資源
文化資源
公園・緑地
その他
観光農園
古墳群
自転車ルート

大阪方面 JR大阪線
近畿西日本線
近畿東日本線
近畿長野線
近畿南北大阪線
南海高野線

奈良県
大阪市
八尾市
柏原市
吉野
羽曳野市
富田林市
大阪狭山市
河南町
千早赤阪村
河内長野市
和歌山県
至 高野山

三国ヶ丘
百舌鳥
古市
河内長野

JR大阪線
近畿東日本線
近畿南北大阪線
近畿長野線
南海高野線

天王寺
法隆寺
奈良
吉野
天理
御廟山
堺市
仁徳陵
河内長野
高野山

大阪方面 JR大阪線
奈良方面 奈良線

乗車 4分

柏原駅 → **道明寺駅**

至 法隆寺・奈良
至 吉野

允恭天皇陵古墳
仲姫命陵古墳
古室山古墳
大島塚古墳
応神天皇陵古墳

散策 約5km 約1時間40分

17:30

JRで天王寺へ
大阪市内～各方面へ
南海高野線でなんばへ

百舌鳥駅 または **三国ヶ丘駅**

いたすけ古墳
御廟山古墳
履中天皇陵古墳
堺市博物館
仁徳陵天皇古墳

散策 約7.5km 約3時間半

14:00 13:30

乗車 25分

11:00

乗車 22分 11:30

昼食休憩 酒蔵通り散策

古市駅 → **河内長野駅**

至 高野山

なんば 天王寺

①古市古墳群 (滞在時間 約1時間40分)
(藤井寺市～羽曳野市)
百舌鳥古墳群とともにわが国を代表する古墳群。現存する45基のうち26基が世界遺産に登録。

②百舌鳥古墳群 (滞在時間 約3時間半) (堺市)
世界三大墳墓の一つである仁徳天皇陵古墳を含む44基の古墳が現存しており、うち23基が世界遺産に登録。

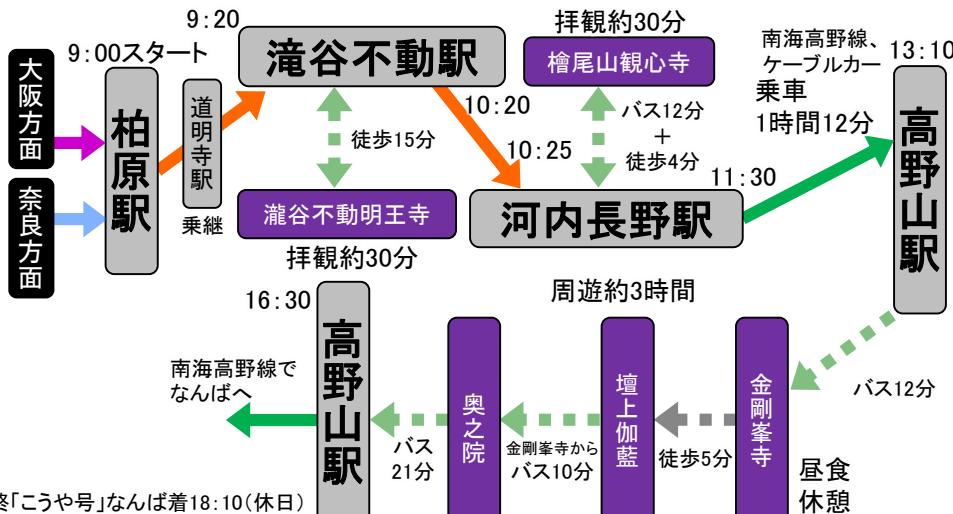
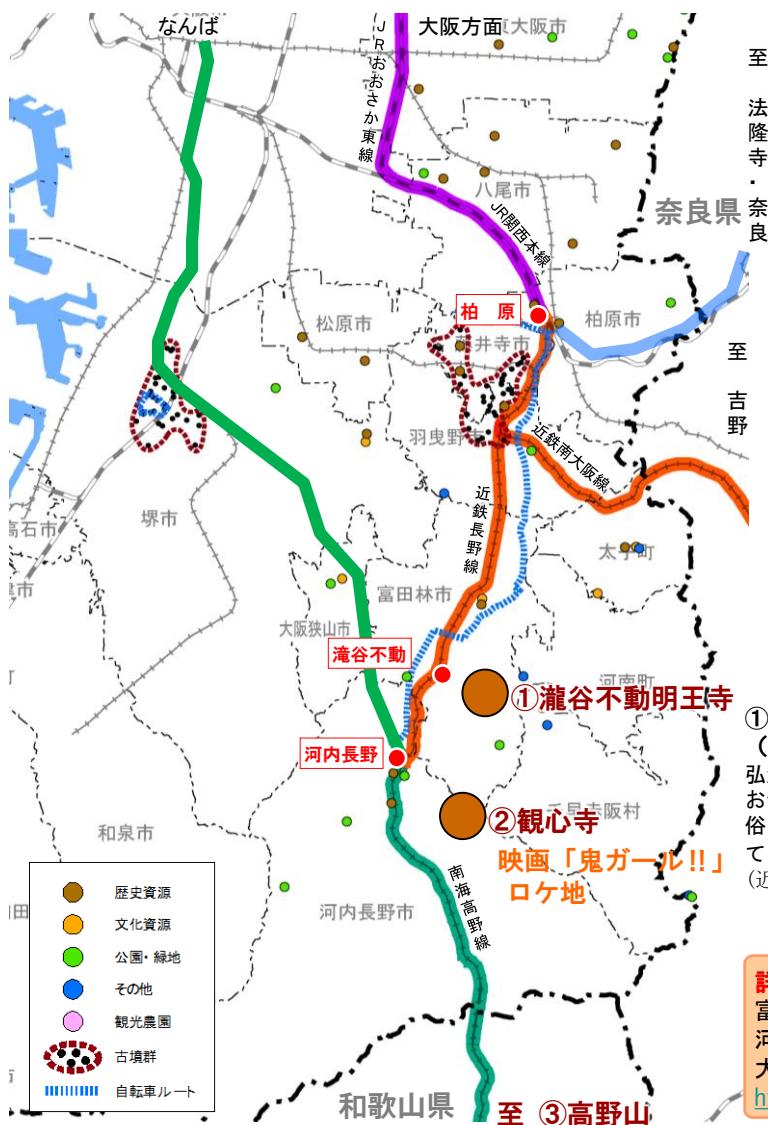
③河内長野駅周辺 和酒蔵通り (滞在時間 約20分) (河内長野市)
高野街道沿いにある古い町並み。幕末頃に建てられた西條合資会社旧店舗は、登録有形文化財。(近鉄・南海河内長野駅 徒歩4分)

詳細情報は以下ホームページをご確認ください
 百舌鳥・古市古墳群世界遺産保存活用会議 <http://www.mozu-furuichi.jp/>
 堺観光コンベンション協会 <https://www.sakai-tcb.or.jp/>
 羽曳野市観光協会 <http://www.habikino-kk.net/>
 藤井寺市観光協会 <http://www.fujiidera-kanko.info/>

地域の魅力を鉄道で巡るモデルルート 《1日コース》

弘法大師の 足跡をたどって

- 弘法大師ゆかりの寺院等を巡りながら高野山を訪れるルート
 - 瀧谷不動明王寺は、弘法大師による開山、日本三大不動の一つ、また檜尾山観心寺は、弘法大師によって如意輪観音坐像が刻まれ本尊となり、前身の雲心寺から観心寺と改称されたと言われる
 - 日帰り旅も可能だが、時間にゆとりがあれば、高野山の宿坊をぜひ体験していただきたい



写真提供：富田林市観光協会



写真提供：河内長野



写真提供：南海電気鉄道

①瀧谷不動明王寺（滞在時間 約30分）
（富田林市）

弘法大師が開いたとされる、真言宗のお寺。日本三大不動の一つといわれ、俗に「眼の神様」などと広く信仰されている。
(近鉄長野線滝谷不動駅より徒歩15分)

②檜尾山觀心寺（滞在時間 約30分
（河内長野市）

飛鳥時代後期の開創と伝わり、弘法大師が真言宗の道場としました。中世には朝廷や武家との関係が深く、ゆかりの建物なども残ります。関西花の寺の一つであり、梅や桜なども綺麗です。（近鉄・南海河内長野駅～南海バス12分「観心寺」下車 徒歩約4分）

（和歌山県高野町）
弘法大師が開いた真言密教の修行地、
高野山。總本山金剛峯寺をはじめ、
大門、伽藍、奥之院など、「紀伊山
地の靈場と參詣道」としてユネスコ
の世界遺産に登録。

詳細情報は以下ホームページをご確認ください

富田林市観光協会 <http://tonabayashi-navi.com/miru/takitanifudouson.html>

河内長野市観光ホーラルサイト <http://www.Kankou-Kawachinagano.jp/spot/detail.cgi?id=1>

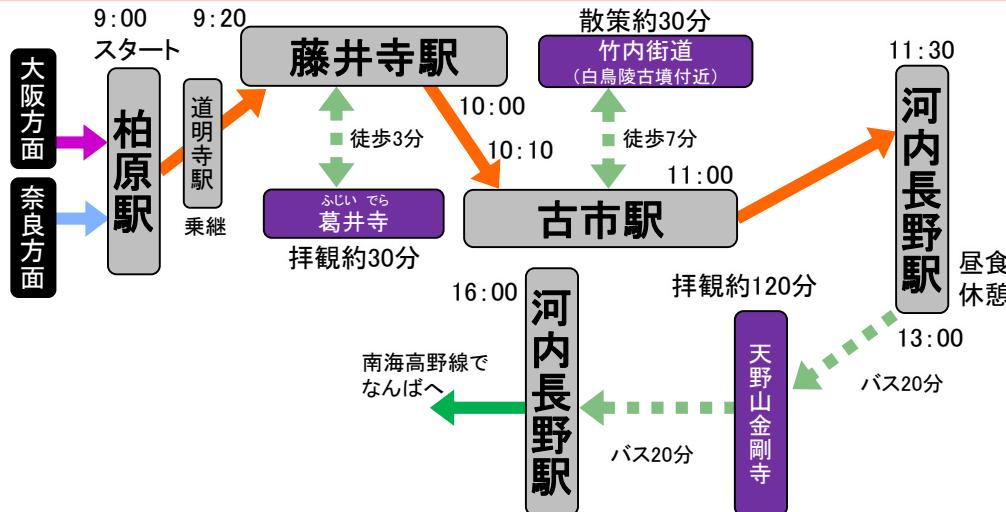
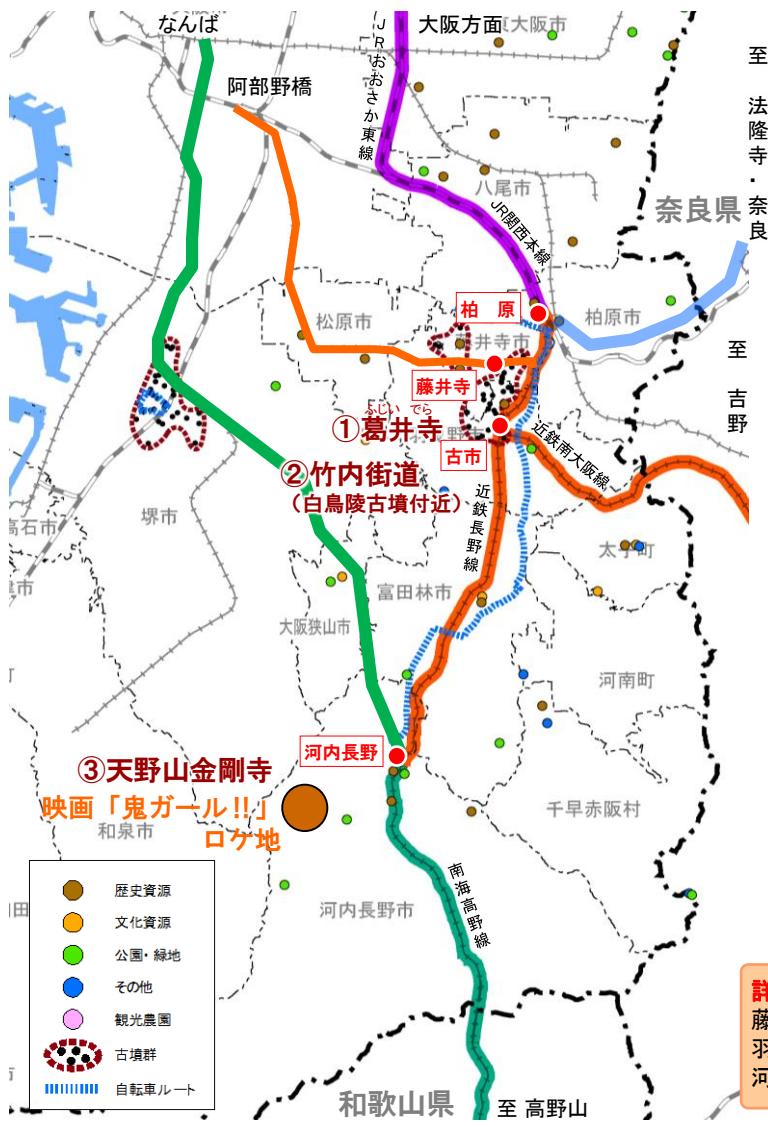
JR西日本・長野市観光局 オンラインマップ <http://www.Railmap.jp>
大阪・和歌山のおでかけ情報 Otent (南海電鉄)

https://otent-nankai.jp/modelcourse/190630_koyasan001_108

地域の魅力を鉄道で巡るモデルルート 《1日コース》

日本遺産
西国三十三所、
竹内街道、
女人高野を巡る

- 葛井寺は、西国三十三所観音霊場の第五番札所、日本最初の千手觀音といわれる
- 竹内街道は、1400年の悠久の歴史を伝える「日本最古の国道」
- 天野山金剛寺は中世に隆盛した寺院であり、「女人高野」とも呼ばれています
- これらはいずれも日本遺産に認定されており、日帰りで巡って楽しむことができる



①葛井寺（滞在時間 約30分）
(藤井寺市)

西国三十三箇所の五番札所。日本遺産にも登録。ご本尊の国宝・千手觀音坐像は、日本最初の千手觀音といわれる。
(近鉄南大阪線藤井寺駅 徒歩約3分)



②竹内街道（白鳥陵古墳付近）
(羽曳野市)

竹内街道・横大路（大道）は外交の玄関口である難波津と政治の中心である飛鳥の宮をむすぶ「大道（だいどう）」として整備された日本最古の国道。日本遺産に登録。世界遺産である白鳥陵古墳付近は、世界遺産と日本遺産が交差し、二上山の眺望もきれいなおすすめスポット。
(近鉄南大阪線古市駅 徒歩約7分)



③天野山金剛寺（滞在時間 約2時間）
(河内長野市)

奈良時代、行基によって開かれたと伝わり、女人高野として知られています。南北朝時代には、一時期、堀を隔てて南朝と北朝の行宮が共にあるという歴史的な舞台にもなりました。（近鉄・南海河内長野駅～南海バス20分「天野山」下車すぐ）

詳細情報は以下ホームページをご確認ください

藤井寺市観光協会 <http://www.fujiidera-kanko.info/>

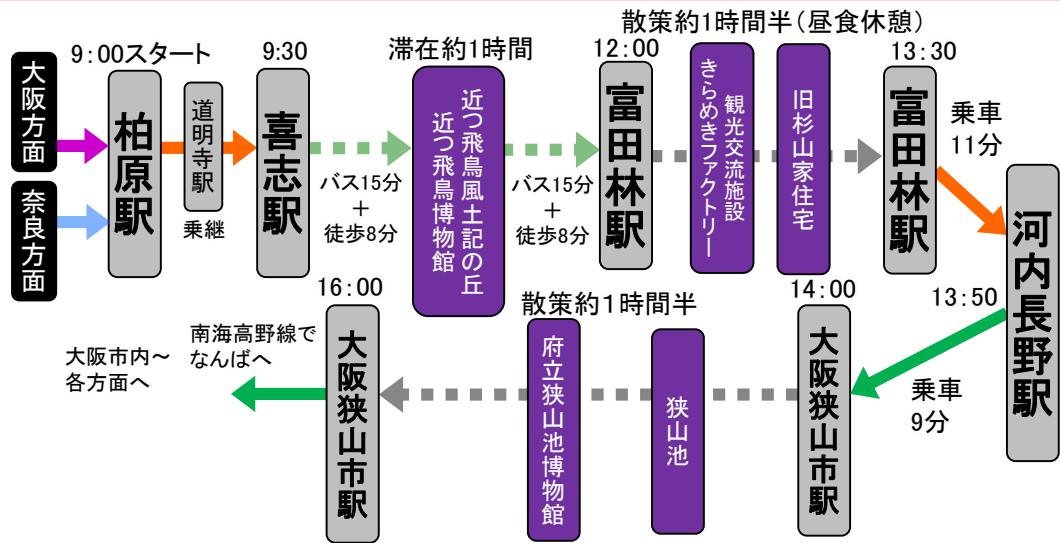
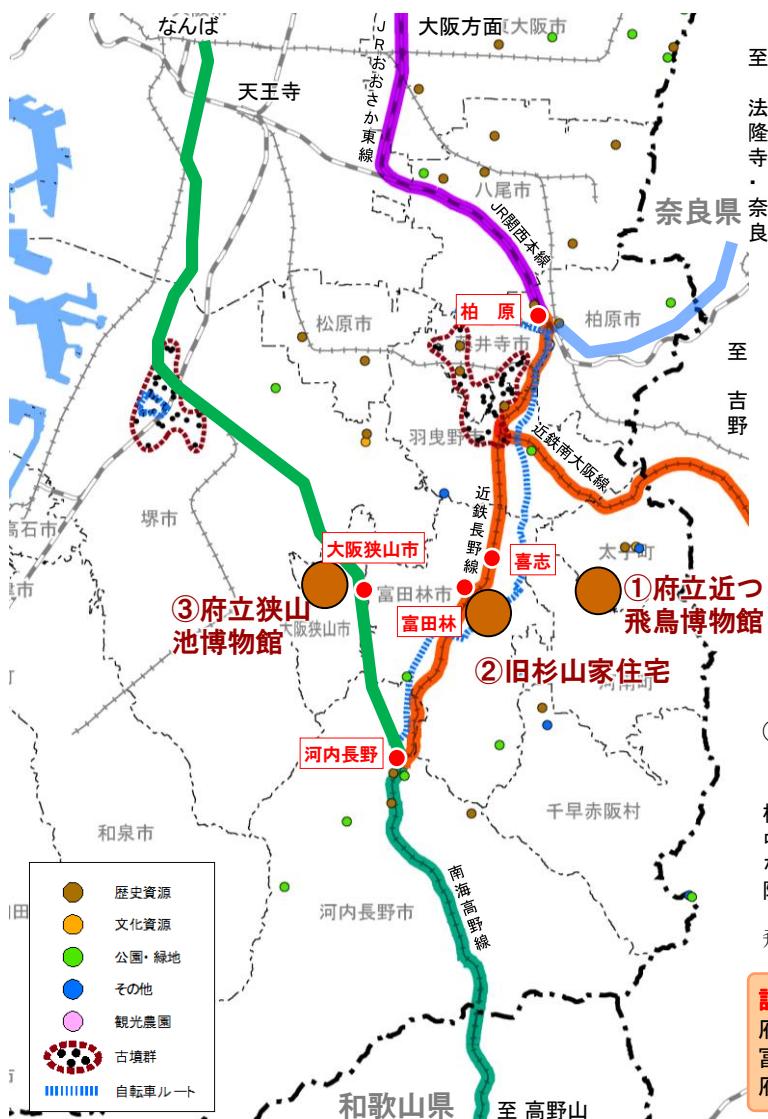
羽曳野市観光協会 <http://www.habikino-kk.net/>

河内長野市観光ポータルサイト <http://www.kankou-kawachinagano.jp/spot/detail.cgi?id=1>

地域の魅力を鉄道で巡るモデルルート 《1日コース》

土木構造物、有名建築物巡り ルート

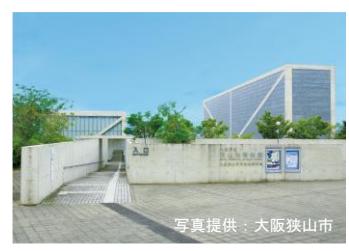
- 土木遺産や貴重な文化財に触れるとともに、展示する建築物自体の芸術的価値を感じるルート
- 史跡公園近つ飛鳥風土記の丘に隣接する近つ飛鳥博物館は安藤忠雄が代表作に挙げる作品
- 重要伝統的建造物群保存地区である寺内町の特徴ある町割り、住宅を観た後、河内長野から狭山池へ
- 安藤忠雄の設計による狭山池博物館・狭山池を散策後は、南海高野線ですぐ大阪市内へ



①府立近つ飛鳥博物館
(滞在時間 約1時間) (河南町)
「仁德天皇陵古墳」の築造当時の復原模型や埴輪、石棺、甲冑など、大阪を中心とし古墳時代から飛鳥時代の出土品などを展示。「黄泉の塔」がそびえる階段状屋根の建物は安藤忠雄の設計
(近鉄長野線喜志駅～金剛バス「近つ飛鳥博物館前」下車 徒歩約8分)



②旧杉山家住宅
(滞在時間 約1時間半) (富田林市)
旧杉山家住宅は、江戸時代に造り酒屋として繁栄した、富田林寺内町を代表する農家風建築様式の古民家で、明治の明星派女流歌人、石上露子の生家である。昭和58年、国の重要文化財に指定。
(近鉄長野線富田林駅もしくは富田林西口駅から徒歩約10分)



③府立狭山池博物館
(滞在時間 約1時間半) (大阪狭山市)
わが国最古のダム式ため池、史跡狭山池との一体活用を重視した野外性を持った博物館。建物は安藤忠雄によって設計 (南海高野線大阪狭山市駅から徒歩約15分)

詳細情報は以下ホームページをご確認ください

府立近つ飛鳥博物館 <http://www.chikatsu-asuka.jp/>

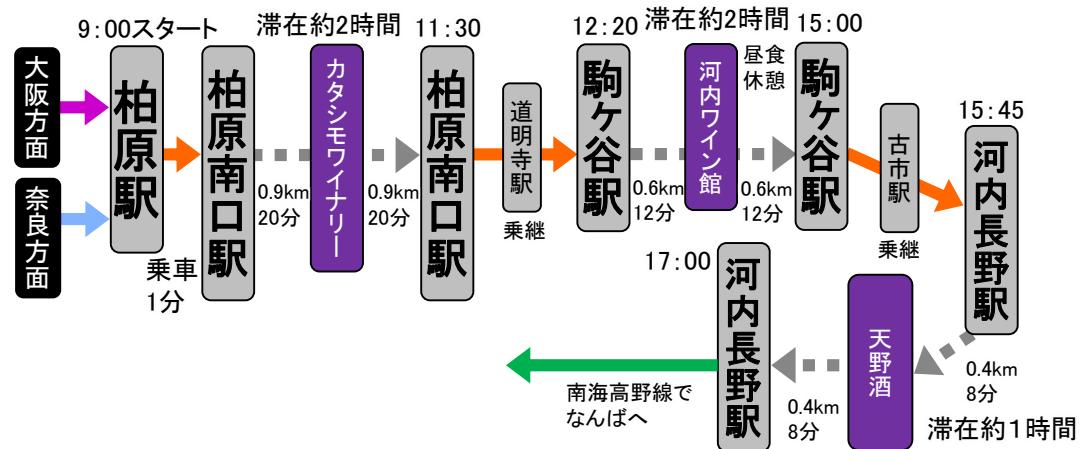
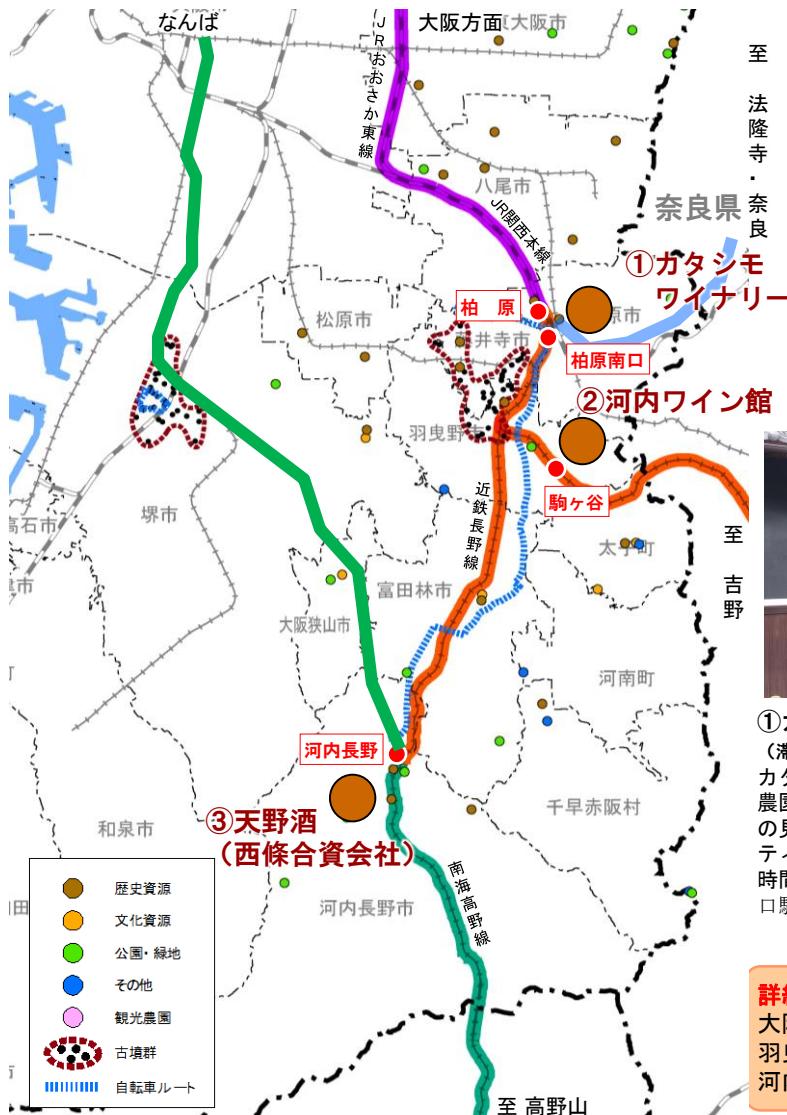
富田林市観光協会 <http://tondabayashi-navi.com/miru/jinaiimachi.html>

府立狭山池博物館 <https://sayamaikehaku.osakasayama.osaka.jp/wp/>

地域の魅力を鉄道で巡るモデルルート 《1日コース》

地域の ワイン・地酒 飲み比べルート

- 地域のワイン、地酒の飲み比べを楽しむルート
 - カタシモワイナリー**の貯蔵庫は国の登録文化財であり、展示の醸造器具は柏原市指定有形民俗文化財
 - 河内ワイン館では、ワインの試飲のほか、展示ホールにて河内ワインの歴史を学べる
 - 天野酒**は戦国時代の武将に好まれた僧房酒、復刻した蔵元は風情ある高野街道沿いにある



①カタシモワイナリー
(滞在時間 約2時間) (柏原市)
カタシモワインフード株式会社が自社農園のぶどうにより醸造。ワイナリーの見学は、畑の見学-工場見学-テイスティングルームでの試飲のコースで約2時間(要予約) (近鉄道明寺線柏原南口駅から徒歩12分)



②河内ワイン館
(滞在時間 約2時間) (羽曳野市)
ワイン館2階の展示ホールで、写真や
資料など、河内ワインが歩んできた歴史を見学できるほか、ワイナリー見学
(要予約) やレストランで食事も楽し
めるスポット。
(近鉄南大阪線駒ヶ谷駅から徒歩8分)



③天野酒（西條合資会社）
（滞在時間 約1時間）（河内長野市）
享保3年（1718）創釀、戦国の武将に好まれた僧房酒を現代に蘇らせた蔵元。日本酒のみならず、お酒をつかったスイーツなどが人気。
(近鉄・南海河内長野駅から徒歩4分)

詳細情報は以下ホームページをご確認ください

大阪観光局ホームページ「カタシモワイナリー」<https://osaka-info.jp/page/katashimo-winery>

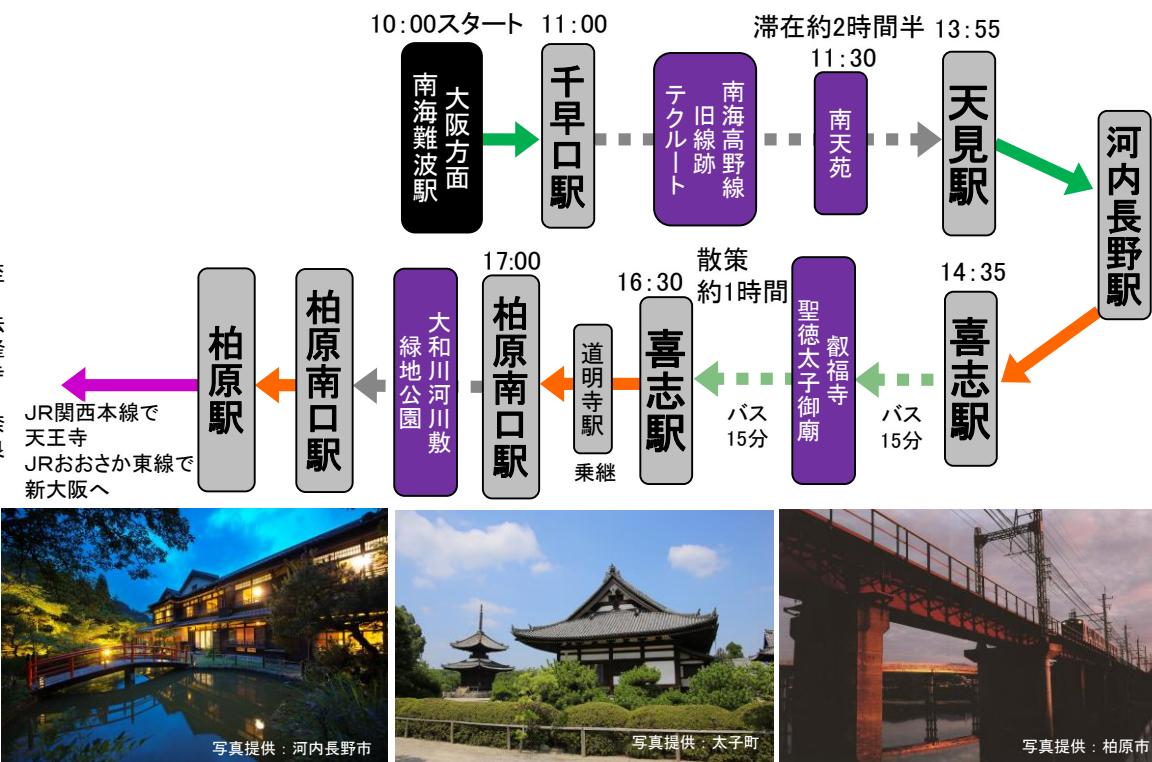
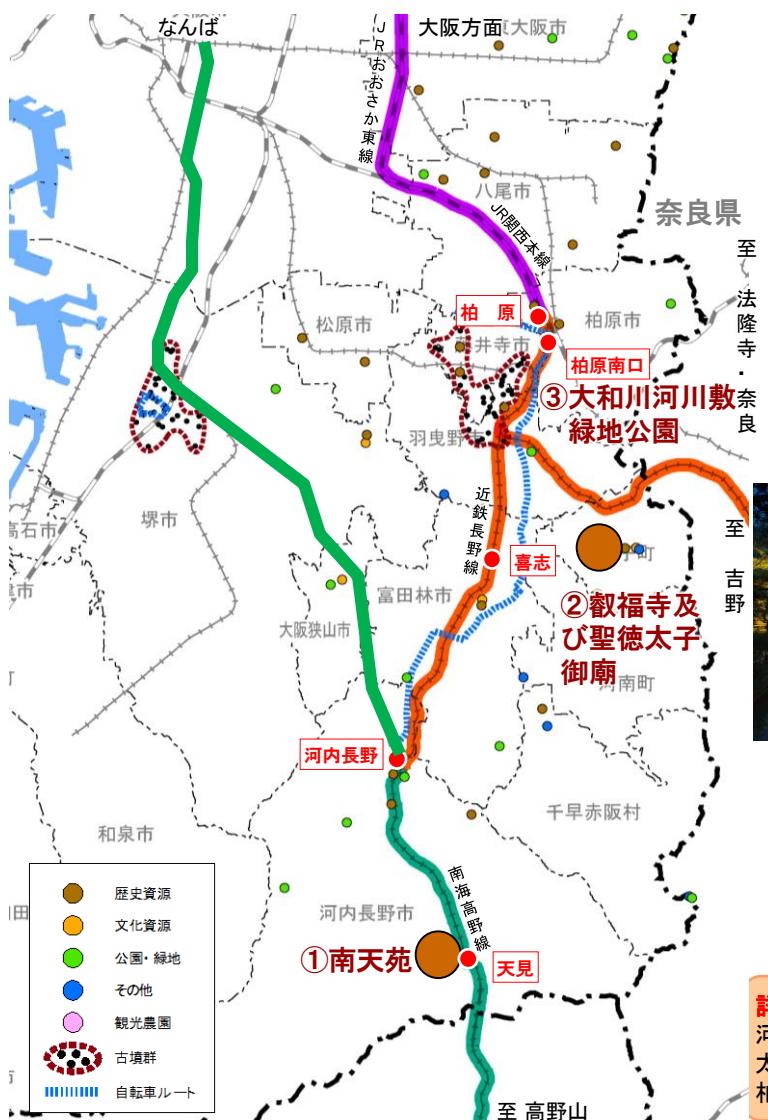
羽曳野市観光協会<http://www.habikino-kk.net/>

河内長野市観光ポータルサイト <http://www.kankou-kawachinagano.jp/spot/detail.cgi?id=39>

地域の魅力を鉄道で巡るモデルルート 《1日コース》

のんびり 大人の遠足 ルート

- 地域の食、温泉を楽しみながら史跡、鉄道遺産などを巡るルート
 - 自然に囲まれた南天苑は辰野金吾の設計による和風建築で国の登録文化財、周辺には南海高野線旧線跡があり、散策により南天や桜など四季の草花をあわせて楽しんでいただきたい
 - 叡福寺は、境内に聖徳太子御廟を擁し四天王寺、法隆寺と並んで、太子信仰の聖地
 - 大和川河川敷緑地公園からは夕日とともに土木遺産である近鉄道明寺線の橋梁を眺めることができる



①南天苑（滞在時間 約2時間半）
(河内長野市)
天然温泉で、昼食つき日帰りの温泉利用が可能。泊りの場合は終日入浴可。
(南海高野線天見駅すぐ)

②~~勅福寺~~及び聖徳太子御廟
(滞在時間 約1時間) (太子町)
勅福寺は推古天皇の勅願で建立されたと伝えられる聖徳太子信仰の聖地。多くの重要文化財や貴重な美術品などを含めた宝蔵も。
(近鉄長野線喜志駅からバス15分「聖徳太子御廟前」すぐ)

③大和川河川敷緑地公園
(滞在時間 約30分) (柏原市)
柏原市役所前を中心に約1kmにわたって
芝生が広がり心地よく過ごせる公園。
公園から眺める近鉄道明寺線の橋梁は
土木遺産にも選定されている。

詳細情報は以下ホームページをご確認ください

河内長野市観光ポータルサイト <http://www.kankou-kawachi-nagano.jp/spot/detail.cgi?id=39>

太子町観光・まちづくり協会<https://taishi-kankou.jp/>

柏原市産業観光課HP <http://www.city.kashiwara.osaka.jp/docs/2016091500068/>

モデルルートで利用した鉄道

【南海高野線】

汐見橋駅～極楽橋駅を結ぶ路線
(極楽橋駅で鋼索線に接続)

1898年に開業し、1929年に極楽橋駅まで全通(1929年より全列車難波駅発着となり、1932年より難波～極楽橋駅間の直通運転を開始)

通常の営業列車のほか、特急「こうや(難波駅～極楽橋駅)」「りんかん(難波駅～橋本駅)」や観光列車「天空(橋本駅～極楽橋駅)」が運行

沿線にはベッドタウンが広がっており、橋本以南ではこうや花鉄道と称して地域と一緒になった様々な取組みを行っている

【鋼索線】

極楽橋駅～高野山駅を結ぶケーブルカー

高野山駅は方形屋根の頂部に宝珠に置くなど、寺院風の意匠が特徴、四季を通じて全国各地から参拝客が訪れる世界遺産「高野山」の玄関口にふさわしい外観となっており、登録有形文化財にも指定されている

1930年に開業し、2019年に車両更新を行い、現在4代目のケーブルカーが運行中、標高867mまで、最大勾配562.8%(パーセント)を秒速3mで往復している



観光列車「天空」

地域のボランティアが植栽した菜の花スポット(春3月頃)を走行する「天空」

【JR関西本線】

JR難波～名古屋を結ぶ路線(JR西日本がJR難波～龜山間(115km、31駅)を運行)

前身となる大阪鉄道が1889年に湊町(現JR難波～柏原間を開業、1892年に湊町～奈良間を全通、柏原駅で近鉄道明寺線に連絡)

JR難波～加茂間は「大和路線」の愛称で大阪都市近郊区間を走る通勤路線、加茂～龜山間は山岳地帯を走行する路線である

【JRおおさか東線】

新大阪～久宝寺を結ぶ路線(18.6km、10駅)

2008年3月に放出～久宝寺間を開業し、2019年3月に新大阪～放出間を開業

朝夕に奈良～新大阪を直通で結ぶ快速列車を運行
大阪東部地域において、都心から放射状に整備されているJR、私鉄、地下鉄の各路線を結ぶことで、新たな鉄道ネットワークを形成、また南北方向の移動や新大阪へのアクセスなどの利便性の向上を図るとともに、都心部の路線や都心ターミナルの混雑緩和に貢献する路線である



大阪府、奈良県、京都府地域を走行する 「大和路快速」

【近鉄南大阪線】

大阪阿部野橋駅～橿原神宮前駅を結ぶ路線
(橿原神宮前駅で吉野線、橿原線に接続)

1898年に開業し、1929年に全通、南大阪線、吉野線では、通常の営業列車のほか、特急「さくらライナー」や観光特急「青のシンフォニー」が運行

近鉄では現在1,435ミリ軌間が主体だが、南大阪線を中心とし、長野線、道明寺線、吉野線等の路線は1,067ミリとなっている

【近鉄長野線】

近鉄南大阪線古市駅～河内長野駅を結ぶ路線
河内長野駅で、南海高野線河内長野駅に連絡する
1898年に開業し、1902年に全通

かつてはのどかであった長野線沿線も、ほぼ全域が都心のベッドタウンとなり、朝ラッシュには8両編成の列車も運行されている

【道明寺線】

近鉄南大阪線道明寺駅～柏原駅を結ぶ路線、柏原駅で、JR関西本線に連絡する

近鉄の路線の中で最も古い歴史を誇り、1898年、当時の河陽鉄道によって国鉄の柏原駅(当時)と高野鉄道河内長野駅(当時)との短絡を目的として開通



こふん列車

運行期間: R1.7.28～当面の間

Topics: モデルルートからひと足を伸ばして!

亀の瀬地すべり見学(柏原市)

大阪と奈良の境に位置する大和川峡谷
ここにある巨石が亀の姿に見えることから、その名がついたと言われている
これまで地すべりが繰り返された地であり、大規模な地すべり対策が実施されている。

国土交通省大和川河川事務所による見学会(事前申込制)は大人の社会見学として人気、見学会では、旧大阪鉄道亀の瀬隧道の遺構も見学できる
(JR河内堅上駅 徒歩約20分)



写真提供: 大和川河川事務所

約120年前当時のすがたが残る亀の瀬隧道



写真提供: (公)土木学会関西支部

【亀の瀬地すべり見学会の予約等】

国土交通省近畿地方整備局
大和川河川事務所 HP
<https://www.kkr.mlit.go.jp/yamato/guide/landslide/visit/visit.html>

地すべり地を迂回するために特異な架構形態を採用した鉄道構造物(土木遺産)

発行・お問い合わせ

大阪府 交通道路室 都市交通課

〒540-8570 大阪市中央区大手前2丁目 電話番号:06-6944-6779(直通)
ホームページ:<http://www.pref.osaka.lg.jp/toshikotsu/shokai.html>

作成協力

大阪狭山市/柏原市/河南町/河内長野市/堺市/太子町/富田林市/羽曳野市/藤井寺市
西日本旅客鉄道(株)/近畿日本鉄道(株)/南海電気鉄道(株)/西国五番札所紫雲山葛井寺
檜尾山観心寺/天野山金剛寺/南天苑/天野酒(西條合資会社)/叡福寺
国土交通省近畿地方整備局大和川河川事務所/(公社)土木学会関西支部

大阪府では、SDGsの推進を図り、SDGs先進都市をめざしています
本モデルルートは、SDGsに掲げる17ゴールのうち、以下の2ゴールの達成に寄与するものです



9 産業と技術革新の
基盤をつくろう



11 住み続けられる
まちづくりを

